



読み札【み】 ～町民憲章～

読み札をめぐるながら長野原町の魅力再発見！

長野原町かるためぐり



町民憲章…ご存じですか？長野原町民ならば見ずとも言える?!言えるどころかほとんど知らないの、調べてみました。

昭和54年、町制90周年で作られたそうです。同じ時に、夏祭りや運動会でおなじみの「長野原音頭」、正午に流れる「長野原の歌」も作られたんですって！ちなみに「長野原音頭」は都はるみさん、「長野原の歌」は藤山一郎さんが歌っているって知ってました？…と、話を戻しますが、町民憲章ってどこに行けば見られるんだろう。単純に「役場に行けばあるんじゃないか」と、萩原町長はつなカンの会長でもあるので協力をお願いして町長室にお邪魔しました。歴代の町長の写真が並ぶ真ん中に町民憲章が飾られていました。真ん中…というところに重要度の高さを感じさせられます。絵札では町民憲章を学ぶ小学生が描かれているのを見て「大人、しっかりしなくちゃ!」と反省してしまいました。(豊田香織)

読み札【も】 ～吾妻渓谷の鹿飛橋～



「耶馬溪しのぐ吾妻峽」上毛かるたでも絵札になっている吾妻渓谷。十二沢パーキングに車を止め、ここから山道に行くハイキングコースがお薦めですが、今回は旧国道145号線歩きながら散策するコースを選びました。渓谷散策珍道中は書きだすと長くなるので、今回は絵札に描かれている「鹿飛橋」に注目します。国道脇の古い細い階段を降りていくと、赤い橋が見えてきました。これが「鹿飛橋」。4キロにわたる渓谷の中で、川幅が狭く、鹿がピョンと飛びちゃうね…というところから「鹿飛橋」と名前が付いたとか。ここで問題発覚。絵札は下流側から見上げた鹿飛橋の絵。現実的には上流側から見下ろすアングルでしか見られないんです。普段は入れない渓谷下に降りるしか方法はないけれど、もちろんそれは無理なので、今回は絵札と逆からのアングルからのパチリとなりました。ちなみに…ここ、東吾妻町なんですよね。いや、気にしない、気にしない。(豊田香織)



～標高差も魅力のひとつ～



夏休みが終わったとはいえまだまだ残暑厳しく…と例年では書くところですが、今年は涼しい…いや、むしろ寒い日が多い皆様、お元気でお過ごしですか？

つなカンミーティングをはじめ、ちょこちょこ役場や北軽のミュージックホールなどに集まる機会があります。当たり前ながらあっちの地区から、こっちの地区から集まってくるのですが、「お世話になります」「こんにちは」に

続けて「いやあ、こっちは暖かいですね」「やっぱりこっちは空気が冷たいですね」などの会話になるのが定番。それって片道数時間かけて他県に旅行に来た人との会話ですよ。[やっぱり気圧が違うのかしら、息が…]なんて冗談も飛び出すわけで、知らない人が聞いたら「どれだけ遠くからメンバーが集まってきた会合なんだ?」って思われちゃうかも。標高を調べてみたら、浅間牧場の第2駐車場は約1,300m、吾妻渓谷の旧熊の茶屋は約500m。これだけ同じ町内で標高が違うのも珍しいのではないのでしょうか。だからこそ、そこに広がる景色も違うし、生活スタイルも違うし、新緑や紅葉などの季節の訪れも違う。スタットレスタイヤに交換する時期も地区によって約1か月も違うんですよ。ひとつの町で2度おいしい…これも「長野原のららら」です。

長野原のららら 投稿募集 物、人、事柄、思い、時、その他どんなことでもOKです。あなたの長野原町で「ららら」な瞬間を教えてください。写真1枚と一緒に、記事(文字数300～400程度)をつなカンにメールでぜひ送ってください!



お問合せ 一般社団法人つなぐカンパニーながのはら 事務局
群馬県吾妻郡長野原町大字川原湯223番地5〔川原湯温泉あそびの基地NOA内〕
Tel.0279-82-5895(代表) Fax.0279-82-5896 info@tsunacom.or.jp

最新の活動は、facebook「つなぐカンパニーながのはら」でも発信しています。

「つなカン」HPはコチラでアクセス→



17号
2021.10



つなぐ
カンパニー
ながのはら

らららら通信

年末の大掃除。にはまだまだ早いです、衣替えのこの時期にちょっとした大掃除も始めたいくなります。秋晴れのカラッと晴れた日に、家中の窓だけでも少しずつ拭いておくのもいいかもしれませんね。12月の大掃除には拭いた側から凍ってしまう…のがいつもの光景なので今年は暖かい日にやっておきたいなあと思いました。

つなカンチャレンジ 募集中!



地域のために何かやりたい!という仲間を3人以上集めて企画を提案。承認されたものは経費5万円までの補助が受けられます。また、全戸配布の情報誌ららら通信やつなカンのホームページなどで活動を紹介します。始めたい地域活動があるけれど、何かきっかけがほしい、という方をつなカンは応援します。令和3年現在は5組のつなカンチャレンジャーが活動中。公益性のある新しいアイデアをお待ちしています!

次回の締め切りは12月末。アイデアをお持ちの方は、まずはつなカン事務局までご相談ください!詳しくは事務局へのお問合せ0279-82-5895またはホームページをご覧ください→



▼令和3年現在、5組のつなカンチャレンジャーが活動中!▼



人と地域を歴史でつなぐ!
戦国御城印
fromながのはら!



YKBG'sによる川原畑地区
桜植樹エリア周辺の
花いっぱい運動



ランニング・
トレッキングコース保全作業



住民の寄り合い所
ながのはらカルチャースクール



子育て応援
おはなしとどけ隊・あさまる



つなカン人材育成報告 ハッ場あがつま湖パドルスポーツ講習会

ハッ場あがつま湖を町の観光振興に役立てようと、カヌーやカヤックなどのパドルスポーツを安全に普及させるため、町民を主対象としてインストラクターの資格取得にむけ講習会を行っています。9月17日はカヌーの技術講習がハッ場あがつま湖面で、18日には知識講習と試験が川原湯温泉あそびの基地NOAで行われ、7名の受講者が指導者検定にチャレンジしました。11月にはSUP・カヤックの技術講習と知識講習が行われる予定です。(受講者の募集は定員に達したため終了)



技術検定



知識講習の様子



技術講習・救助



技術講習・陸上

なお、検定に合格した皆さんは、JSCA公認スクール川原湯温泉キャンプ場に所属し、ハッ場あがつま湖を利用した観光振興や地域振興に今後の活躍が期待されます。

Tsunacom TOPICS!

- 01.花いっぱいプロジェクト 02.理事会報告 03.SDGsについて知ろう!
04.つなカンの和「中西史代さん」 03.町議会傍聴日記

Contents

- 長野原町かるためぐり【み】【も】 ●コラム「標高差も魅力のひとつ」

つなカン情報

- 次回10/27つなカンミーティング開催 ●つなカンチャレンジ募集開始 ●つなカン会員募集

TOPIC 01 長野原町花いっぱいプロジェクト 9月の作業をしました!



車いばいに運ばれてきた
見ても楽しい♪
多種な植物たち!

台風一過のお天気の中、午前中はハッ場林ふるさと公園、午後は温井沢桜公園の草取りと花植えを行いました。事前に宿根草の寄付を募ったところ、たくさんの植物が集まり楽しい花植えとなりました。温井沢桜公園の上方にはハーブガーデン、中間には白い花だけを集めたホワイトガーデン、公園入口は自由花壇とし、冬前には球根も植えて来年の春の芽吹きを待ちます。



長野原町花いっぱいプロジェクトに参加して頂ける方はつなカンホームページ、または町内各所の掲示板（スーパー大津、北軽井沢ローソン、ハッ場林ふるさと公園）で情報をご覧ください。

宿根草等の寄付も募集中です。お問い合わせはつなカン事務局まで。

TOPIC 02 理事会報告

9月1日に令和3年度第2回理事会が行われました。参加は理事10名、監事1名。報告事項として5月に行われた第1回理事会以後の活動報告、協議事項として新会員、新プロジェクト審議の承認。なお、つなカンでは毎月1回理事が集まる企画調整会議により、理事会の補完をしております。

もっとつながる*つなカン情報 Tsunacom Information

次回のつなカンミーティング

10/27(水)

- どなたでも出入り自由!
- 予約なし当日参加OK!
- お気軽にお出かけください

場所 長野原町住民総合センター@長野原大ホール

時間 19:00~ ※2時間くらいを予定しています

参加費 会員:無料 一般:100円(お茶代)

※最新の情報は「つなカン」のホームページでご確認ください。
※コロナウィルスの状況により中止させて頂く場合もあります。

地域のグループや面白い活動をしているあの人など、あんな人こんな人との交流を通じて、まちの課題やアイデアなどを話してみませんか? 集まればきっとワクワクする話が出てくるはず。そして、ここからまちづくりが始まります。つなカンの会員だけでなく、どなたでも参加できます。お気軽にお出かけください。

TOPIC 03 エスディーゼーズ SDGsを知ろう!

つなカンは長野原町と共催でSDGsの講演会を開催し、吉本興行「アンカンミンカン」の富所さんに分かりやすいSDGsについてお話して頂きます。

- ★11月7日(日) 14時~(北軽井沢ミュージックホール)
- ★11月28日(日) 10時~(@長野原大ホール)
- ※詳細はつなカンHP、別途配布のチラシ等でご覧ください。



右: アンカンミンカン富所さん

SDGsとは、将来に渡り環境や人権など、安全で平等な社会を作り、人や物が循環できる社会をつくることを目標に、住民、企業などがそれぞれ行動する全国的、全世界的な動きです。近年は地球温暖化による異常気象、食料危機など、様々な局面で今まで通りの豊かな生活を続けることが困難となりつつあります。

この地球で長期に渡り安全で豊かに暮らし続けられることを目的に17の目標を作り、2030年を目指して、国、自治体、企業、個人などが改善に取り組んでいます。

日本の企業、自治体の取り組み例

- ★長野県松本市 「残さず食べよう!30・10(さんまるいちまる)運動」フードロス削減。
- ★KUMON 障害者、障害児への教育指導。就労訓練のサポート。
- ★サントリー リサイクル素材や植物由来素材のみで作るペットボトル製品。
- ★北海道土士幌町 家畜ふん尿肥料による資源循環型農業、バイオガス発電による脱炭素の取組とエネルギーの地産地消による循環型社会。エコと「生きがい」「働きたい」を掲げて、首都圏から若者を呼び込み、人口をV字回復。

★有限会社 きたもつ(長野原町、キャンプ場等経営) \地元でも取り組んでいます! /

「身近な山が持つ可能性と様々な事業の組み合わせによって、持続的な発展と関係人口の創出」という取り組みが、「SDGsぐんまビジネスプラクティス」の先進事例として選ばれました。自然に触れる体験による心身の健康増進や、持続可能な地場産産を地域の熱源として活用、地域の木質産業廃棄物の回収など、健康福祉面からエネルギー問題、社会の仕組みや地域での暮らし方、雇用創出に積極的に取り組んでいます。

◇SDGsは企業や自治体だけでなく、
全ての人が自分のできることに
取り組まなければならない課題です★



————— SDGs講演会、皆様お誘いあわせの上ご参加ください! —————

TOPIC 04 広がる「つなカンの和」

つなカンチャレンジ中の「子育て応援おはなしとけ隊」あさまる、代表、中西史代さんです。ご主人が仕事で北軽井沢を訪れ一目惚れ。かつてから田舎暮らしをしたかった史代さんと移り住みました。長野原町に住んで16年。「真っ暗という暗さやシーンという文字が浮かんで来そうな静けさを、この地に来て初めて経験しました。いい意味で何もない究極の贅沢という魔力にかかっちゃいました。」つなカンに入会したのは、住民同士で色々な話をしたかった事と、読み聞かせをしたいという強い思いから。「何十年後の長野原町を想像してみんなで話をしたいな、と思います。」中西さんの長野原町のららは、四季の移ろいがはっきりしていることと、普通では出会わないような動物に会えること。「そうそう、熊さんと仲良く遊びましょう。などの内容は、動物と近くで生活をしている地元の子たちにはわりと難しくいんですよ。」と話す。9月に企画された「おはなしマルシェ」はコロナの影響で中止となりましたが、11月に改めて行います。来年からは、子育て応援 0才からお年寄りまで、町民みんなで子育てに参加する企画が新たに始まります。あさまる、の活動は日々前進中!



TOPIC 05 いったんベエ やってんベエ 初めての町議会傍聴日記



この日は一般質問の日。傍聴席はコロナ禍で10席に制限され早い者勝ち。役場ロビーのモニターでも議会の様子が流れます。この日傍聴していたのは7人でした。傍聴席は議員のすぐ後ろで、予想外の近さに一瞬たじろぐ私。正面には議長、町長をはじめ町執行部の方々。向かい合うように議員(と傍聴席の私たち)が座っています。議席は名札ではなく「一番」から「十番」まで番号が振られていて、発言するときは「はい、八番」と手を挙げ、議長に「はい、八番〇〇君」と指名されてから発言します。名前ではなく番号を名乗るのが気になって終了後に議長に聞きました。当選回数を基準に1期目の議員から順に番号が振られているんですって。でもこれは長野原町議会の場合だそうで、番号も当選回数で基準じゃない町村もあるし、番号と名前を併記している町村もあるんですって。議会の流れ、独特の空気感、あれは?これは?書きたいこといっぱいですが(文字数制限が邪魔して)、とにかく一番の感想は、内容が一般の私たちが聞いてもわかりやすく、飽きるどころか、むしろ興味深くて「議会ってなかなかおもしろいぞ」ということ。町議会って敷居が高いイメージがあったのですが、傍聴するのに予約も不要。そこに行けば誰でもふらりと立ち寄りやすいオープンな場なんですね。つまり「気軽に来てね」ってこと!みなさんもぜひ行ってんべえ!



つなカンチャレンジ ~3人寄せればなんかできる~

つなカンチャレンジ ~3人寄せればなんかできる~

チャレンジ募集中!

募集開始! **10/1(金)~12/31(金)**まで
受付期間

地域に対して具体的な新しい企画、イベント、特産品開発、ボランティアなど公益性のあるチャレンジを考えている方を募集しています! チャレンジ希望・お考えの方は、まずは下記お問合せ・つなぐカンパニーながのはら事務局にご相談ください。詳しく説明いたします。



「つなぐ会員」を募集しています

☆皆さまの活躍の場があります! 町内町外問わずご興味のある方は事務局へ

つなカンミーティング

町の課題や活性化のアイデアなどについて自由にお話できます。

つなカンチャレンジ

公益性や新規性があることでやりたいことにチャレンジ! 広報のお手伝いをしたり補助金(少額ですが)をお渡しします。

つなカンプロジェクト

法人が捉えた問題状況を解消するために会員の方にリーダーとなって頂き法人と共に活動を広げます。

ご意見、投稿募集中!

つなカンではご意見を募集しています。また、らぶら通信やホームページなどに載せて欲しい地域に関する話題・記事・写真の投稿もお待ちしております。

ハッ場ダムのダムサイトエリアで 営業を行う事業者を募集中



多くの観光客が集まるエリアを有効利用し、回遊性の向上と地域活性化につながることを目的としています。この「都市・地域再生等利用区域利用(河川空間のオープン化)」は長野原町が国土交通省に要望し、利用区域として指定されました。利用の調整や許可は長野原町から委託を受け当団体が行います。詳細はQRコードよりご覧ください。

一般社団法人・つなぐカンパニーながのはらについて

つなぐカンパニーながのはらは、長野原町及び周辺の観光や地域振興の活動を支援します。会員を中心に一般の住民と一体となる地域づくりを進めていきます。みなさまの地域に対する思いとアイデアを応援する組織です。

